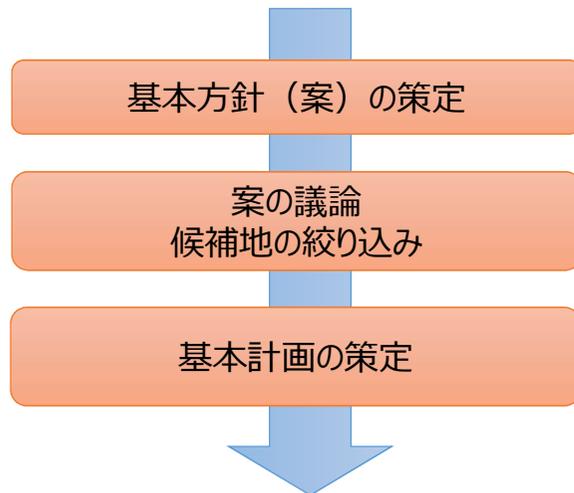


考え方

- 議論のスタートは、“**なぜ、庁舎を整備する必要があるのか**”
⇒ 耐震性の不足が大前提であり、**時間的猶予はなく、スピード感を持って取り組む**
- 庁舎単体にフォーカスするのではなく、“**将来の大東のまちのあり方、庁舎像**”という切り口で、議論を進めていく
⇒ あり方の検討から、**機能・規模・場所などの議論を収束させていく**
- 庁内（市職員）、市民の議論への参加促進
⇒ 推進本部会議以外の会議体の設置（**若手職員PT**etc.）、**附属機関**の設置、**ワークショップ**の開催、**広報誌・HP**などを活用した**情報発信の強化** etc.

進め方



【基本方針(案)のイメージ】

- * 庁舎のありかたに関する基本的な考え方を示すもの
- * 場所に言及はせず

R1 下半期の取組

